



平成 30 年 8 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 C & G システムズ
 代表者名 代表取締役社長 塩田 聖一
 (コード：6633 東証第二部)
 問合せ先 取締役管理統括部長 小島 利幸
 (TEL. 03-6864-0777)

平成 30 年 12 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想との差異
 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 2 月 9 日に公表いたしました平成 30 年 12 月期第 2 四半期累計期間（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）の連結業績予想数値と、本日公表の実績数値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 12 月期通期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）連結業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 12 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値と実績数値との差異
 （平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,088	201	227	97	9.93円
実績数値 (B)	1,889	62	77	26	2.71円
増減額 (B-A)	△198	△139	△149	△70	
増減率 (%)	△9.5	△68.8	△65.8	△72.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 12 月期第 2 四半期)	2,087	233	257	143	14.67円

2. 平成 30 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,158	373	407	172	17.58円
今回修正予想 (B)	3,929	182	205	100	10.26円
増減額 (B-A)	△229	△190	△201	△71	
増減率 (%)	△5.5	△51.0	△49.6	△41.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 12 月期)	4,083	328	373	503	51.38円

3. 第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績数値との差異および通期連結業績予想数値の修正の理由

(1) 第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績数値との差異の理由

国内では、設備投資の先行指標である工作機械受注は過去最高を記録するなど高水準の受注状況が継続している中、部品不足等による納品時期の長期化が昨年第4四半期あたりから継続しております。このため、工作機械の納品と併せ導入されるCAD/CAMシステムの選定・購入についても工作機械の納品時期が到来するまで持ち越される傾向が強まり、CAD/CAMシステムの需要は低調に推移いたしました。加えて製造業向け政府補助金の採択が6月末であったため購入を先送りするケースが見られたことも売上に影響しました。また北米の金型製造事業においても、昨年度下期以降の新車開発の動向変化により主要顧客である日系部品メーカーからの開発案件が減少いたしました。これらの結果、売上高は前回発表予想を1億98百万円下回りました。また、売上高の減少およびCAD/CAMシステム等事業において先行投資としての開発外注費が増加したことが利益面に影響し、営業利益は前回発表予想を1億39百万円、経常利益は1億49百万円、それぞれ下回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等の減少により、前回発表予想から70百万円の減少に留まりました。

(2) 通期連結業績予想数値の修正の理由

本年度下期以降は、CAD/CAMシステム等事業においては、工作機械の納品が進む中で国内でのCAD/CAMシステムへの需要も徐々に回復するものと見ており、また政府補助金の採択結果待ちであった顧客からの売上も増加するものと見込んでおります。また金型製造事業においても当第2四半期に受注した新規プロジェクトによる収益の一部回復を見込んでおります。しかしながら、下期においても、期初に予想した売上高と比較し若干の減少を見込んでいること、および開発外注費の増加が引き続き見込まれることから、下期の収益により第2四半期累計期間での売上高および各利益の減少をカバーし平成30年2月9日に公表した通期連結業績予想を達成するのは困難であると判断し、「2. 平成30年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成30年1月1日～平成30年12月31日）」に記載のとおり、通期連結業績予想を修正いたしました。

以 上